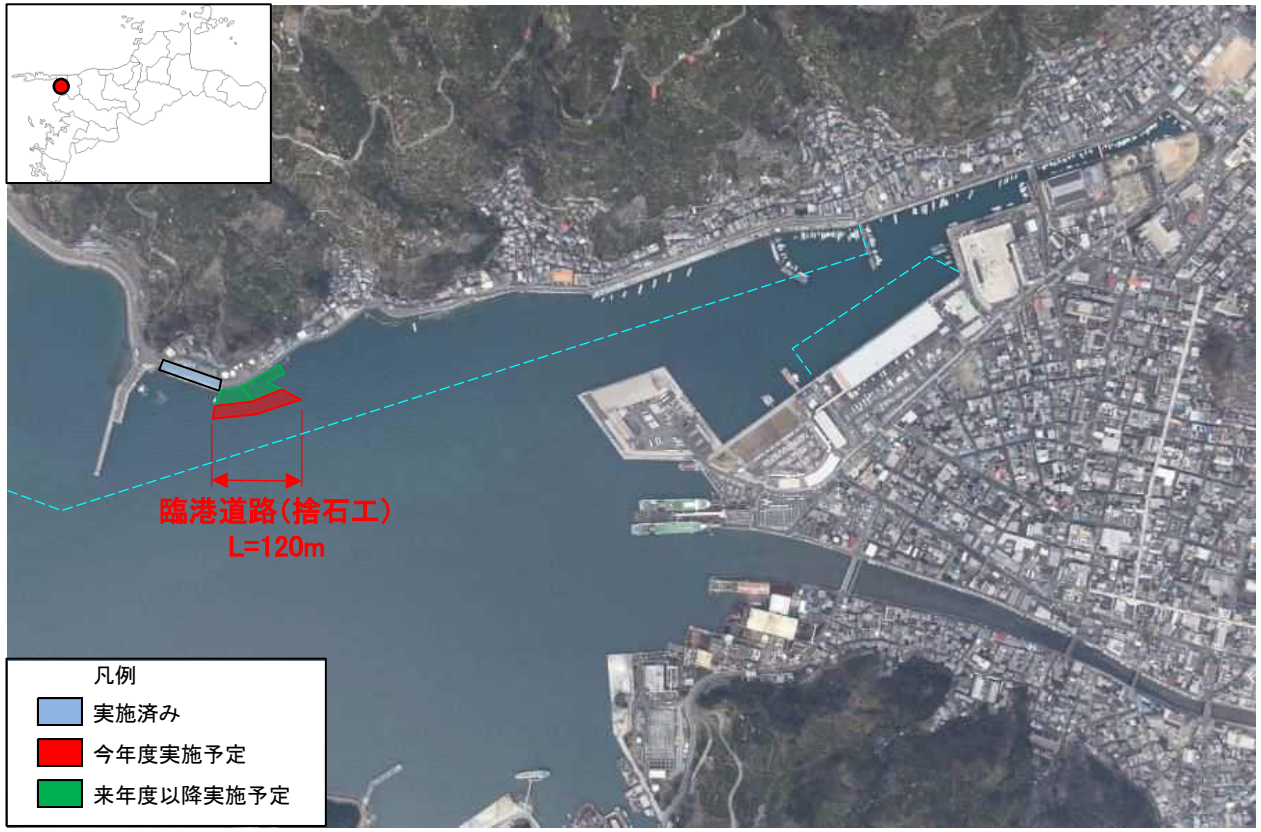
八幡浜漁港（愛媛県八幡浜市）（第３種）



八幡浜漁港の概要

八幡浜漁港は、愛媛県西部の八西圏域における水産物流通拠点として、海路や陸路を利用した水産物の集出荷が盛んに行われています。また、沖合に多数設置されているマダイ養殖施設への給餌等を行う作業船の基地になるなど、養殖生産拠点としての役割も担っています。さらに荒天時には、宇和海で操業する漁船の避難港としての役割も担っています。

事業の目的と概要

本漁港の臨港道路は、養殖生産拠点である八幡浜漁港での養殖生産量増大に伴い大型車両の通行が増加したため、離合が困難な状況となっており、慢性的に混雑が発生しています。これにより、エサ・漁具等の運搬や水産物の輸送時における離合待ちなど、輸送時間の増加や安全確保、水産物の品質確保に支障をきたしています。そのため、漁業活動の利便性・安全性の向上を図り、安定した養殖生産を行うことを目的に、臨港道路の整備を実施しています。

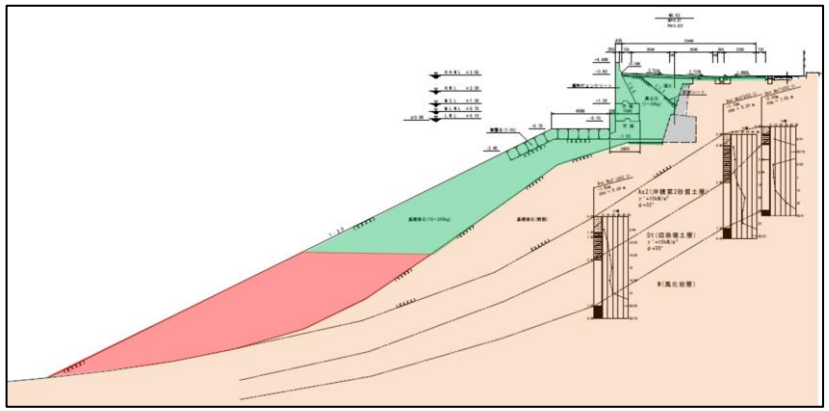
事業期間：令和５年度～令和１１年度

整備内容：臨港道路（拡幅）

現状（大型車両の増加により離合が困難）



標準断面図（R5～）



改良済み区間

